

表3 日本で発見され新しく命名された小惑星

(M.P.C. 2007 Nov. 24 日本関係:1454件)

登録番号	小惑星名	仮符号	発見日	発見者	発見地	出典
日本に関する命名						
(12614)	Hokusai 北斎	4119 P-L	09 24	V.Houten,T.Gehrels	パロマー	61268
(5779)	Schupmann *	1990 BC1	01 23	上田清二・金田 宏	釧路	61266
(7237)	Vickyhamilton *	1988 VH	11 03	鈴木憲蔵・古田俊正	豊田	61266
(8731)	Tejima 手島 (精一)	1996 WY	11 19	小林隆男	大泉	61266
(11927)	Mount Kent ケント山	1993 BA	01 16	関 勉	芸西	61267
(12278)	Kisohinoki 木曾檜	1990 WQ2	11 21	円館 金・渡辺和郎	北見	61267
(12751)	Kamihayashi 神林	1993 EU	03 15	円館 金・渡辺和郎	北見	61268
(13176)	Kobedaitenken 神戸大天研	1996 HE1	04 21	安部裕史・McNaught	八東	61268
(13643)	Takushi 琢司 (横田)	1996 HC1	04 21	安部裕史	八東	61268
(16760)	Masanori 正紀 (佐藤)	1996 TY7	10 11	安部裕史	八東	61268
(21262)	Kanba 神庭 (美夏)	1996 HA2	04 24	安部裕史・McNaught	八東	61268
(28340)	Yukihiro 幸弘 (足立)	1999 EG5	03 13	安部裕史	八東	61268
(32270)	Inokuchihiroo 井口洋夫	2000 PC4	08 04	BATTeRS	美星	61269
(37786)	Tokikonaruko 成子時子	1997 SS17	09 30	井狩康一	守山	61269

出典：Minor Planet Circular No. \*：10年ルールで他者から提案されたもの。



南木曾木材産業 (株) の木曾檜 (ひのき) 木材置場とそれに惚れ込んだ柴原薫氏

檜 (きそひのき) からの命名です。

木曾檜は江戸時代に大阪の聚楽第や駿府城や名古屋城に使われた後、尾張藩のお止め山 (伐採禁止) となりました。お止め山政策は厳しいもので「木一本、首一つ、枝一本、腕一つ」といわれるように、木材を人間と同等に扱い保護し、木曾住民は辛苦の時代を過ごしました。しかし、その先祖たちのおかげで400年生という天然の木曾檜が現在も残り、世界一といわれる年輪の細かさと光沢と

#### (12278) Kisohinoki=1990 WQ2

妻籠宿 (つまごしゆく) で知られる南木曾地方に、今もたいせつに残る「木曾

芳香は他の檜を寄せ付けない違いを物語っています。近年は伊勢神宮、明治神宮はもとより、岩国市の錦帯橋や四国の大洲城にも使われ、これから建設されるであろう江戸城天守閣や名古屋城本丸御殿にも使用されると思われます。とくに伊勢神宮では豊臣秀吉が20年毎の御遷宮をうけてから、木曾檜が伊勢神宮の神殿に400年以上使われ続けています。過去の遺跡とその当時の人間が守ってきたもの、そしてそれが今の時代にも形を変えいづく建造物となり、人類に自然の偉大さや摂理を伝えています。

地球温暖化が進む中、世界の天然の森や原生林に感謝を祈りをしつつ、その森をいかに守りつつ未来の子供たちに残していけるかを星の名前に込めたいと思います。とのこと。(柴原薫：報)